

熊本県博物館情報誌

Muse ミュージズ kumamoto

Vol.

10

2024
春・夏

contents

見どころ紹介

- ・ 熊本市現代美術館
- ・ 熊本博物館
- ・ 玉名市立歴史博物館
こころピア

コレクション紹介

- ・ 北里柴三郎記念館

博物館のお仕事

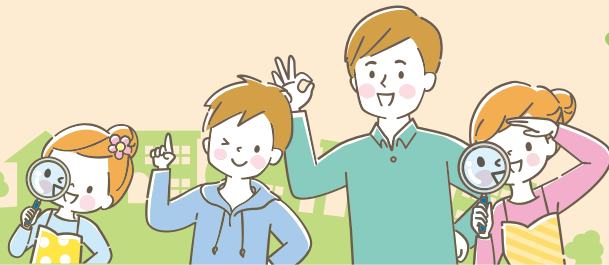
- ・ 国立療養所
菊池恵楓園 歴史資料館

博物館紹介

- ・ 天草市立
御所浦恐竜の島博物館
- ・ くまもと文学・歴史館



アロサウルス（右手前）、ティラノサウルス（右奥）、ディプロドクス（左手前）等の全身骨格（3pに展示館紹介の記事有）



熊本市現代美術館

期間：2024年4月20日(土)～2024年6月30日(日)

開館時間：午前10時～午後8時（入場は19時半まで） 休館日：火曜日
入館料：一般 1,500(1,300)円、シニア 1,200(1,000)円、
学生(高校生以上) 900(700)円、中学生以下無料、各種障害者手帳をご提示の方と
付き添いの方1名無料（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳等）

*（ ）内は前売／20名以上の団体／電車・バス1日乗車券、JAF会員証、市電緑のじゅうたんサポーター証／熊本県立美術館友の会証をご提示の方。

サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化60年史

2020年に創業60周年を迎えた株式会社サンリオ。これまで450以上のキャラクターを生み出してきたサンリオの歴史は、そのまま日本のカワイイ文化の歴史と言っても過言ではないでしょう。

本展では、サンリオ創業以前の歴史から紐解き、日本が生んだカワイイ文化の成り立ちや、発展について掘り下げ、いまや世界共通語となった「カワイイ」の秘密に迫ります。

人気キャラクターはもちろん、懐かしいキャラクターにもスポットを当て、貴重な原画や資料、商品などを展示。さらに、熊本ならではのサンリオとの関わり、アーティストとのコラボ作品などオリジナル展示も予定しています。親子三世代で楽しんでいただけるサンリオ史上最大規模の展覧会です。



©2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP640790

熊本博物館

期間：2024年7月13日(土)～2024年9月1日(日)（予定）

開館時間：午前9時～午後5時（入場は午後4時半まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

植物のタネ展

一度根付くと移動する術をもたない植物が、唯一移動できるのが「タネ」の時期。風によって飛んで行ったり、水の流れて遠くへ運ばれたり、勢いよく弾け飛んだり、動物にくっついて移動したり…。タネは自然の力や動物の行動を巧みに利用して、本体から離れて旅に出ます。その旅を成功させるために、かたちを工夫したり、鮮やかな色をしていたりするものも多く、驚きのワザや仕掛けをたくさんもっています。本展では、身近なところで見られる草花や樹木の種子・果実、海外の珍しい貴重な種子、さらには種子の化石などを展示し、植物の種子散布について紹介します。いのちをつなぐため、賢く生き抜く植物の妙をお楽しみください。



玉名市立歴史博物館こころピア

期間：2024年9月14日(土)～
2024年11月4日(月)

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時半まで）
休館日：月曜日、祝日の翌日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
観覧料：一般 300(210)円 大学生 200(140)円 高校生以下無料 （ ）内団体料金

画家・石井了介の世界

石井了介（1898-1984）は、玉名郡南関町外目出身の日本画家・版画家です。県立玉名中学校（現玉名高等学校）卒業後に京都・東京で絵画を学び、帰郷後は町議・町長として公務に励む傍ら、絵画作品の製作を続けました。晩年には、著名な詩人であり従兄でもある北原白秋の詩歌をモチーフとした木版画製作に励み、彼の代表作となりました。今回の展示では、彼が手がけた日本画や版画のほか、本年新たに寄贈された、北原白秋自筆の詩が書き添えられた鯉図を展示し、石井了介の絵画世界を紹介します。



石井了介《鯉図（部分）》

※掲載している情報は、発行時点のものです。最新の情報は各館HP等でご確認ください。

コレクション紹介



カールツァイス社製の顕微鏡

愛用したカールツァイス社製の顕微鏡

1853年1月29日、のちに“日本近代医学の父”と呼ばれる北里柴三郎博士は肥後国阿蘇郡小国郷北里村（現：熊本県小国町）で生まれました。

熊本医学校では、オランダ軍医マンスフェルトから医学者の道を勧められ、22歳で東京医学校に入学。卒業後、内務省衛生局に入局しました。国費留学生としてドイツへ渡り、ローベルト・コッホ博士の下で研究に没頭し、医学史に輝く破傷風菌の純粋培養の成功、当時不治の病とされた破傷風の血清療法を成し遂げました。これらの功績により、世界的な研究者としての名声を獲得するに至りました。

この顕微鏡は、愛用したカールツァイス社製の顕微鏡のレプリカです。19世紀後半ドイツのカールツァイス社は、1,000倍の像が得られる顕微鏡を開発し、光学レンズを使った装置としてはほぼ限界まで性能を向上させました。

北里はこの顕微鏡を用いて、1894年にベスト菌を発見するなど、世界的な業績を成し遂げると同時に、伝染症予防法や検疫を整え、日本の公衆衛生の礎を築きました。

施設紹介

北里柴三郎記念館

所在地：熊本県阿蘇郡小国町北里3199
TEL/FAX：TEL0967-46-5466 / FAX0967-32-8400
開館時間：9:30～16:30（最終入場16:00）
休館日：年中無休（年末年始除く）
入館料：一般・大学生 600円 高校生 450円
小中学生 350円 小学生未満無料



公式HP

1987年、北里研究所と北里学園（現：学校法人北里研究所）が中心となって“生家”と“貴賓館”を修復し、“北里文庫”の内部を北里博士に関する遺品や資料を陳列する展示室として改装し、北里柴三郎記念館が開館しました。

そして、博士が生誕170周年を迎える2023年に新たに「ドンネル館」がオープン。最新のデジタルコンテンツと大正時代のノスタルジーが融合した新しい「北里柴三郎記念館」にて、感染症との戦いに「終始一貫」挑んだ博士の人となり学ぶことができます。

博物館のお仕事

菊池恵楓園歴史資料館は、熊本県合志市に設置されている国立のハンセン病療養所菊池恵楓園に付属する資料館です。恵楓園は、日本最初のハンセン病予防法「明治四十年法律第十一号」に基づいて1909年に設置されました。当初は「九州癩療養所」という名称で、九州7県連合立によって運営される公立の療養所でしたが、1941年に国立に移管され、現在の名称「菊池恵楓園」へと改称されました。

ハンセン病は歴史上長い間、差別の対象となっており、日本で採られた隔離政策においても患者の人権は重視されず、療養所に収容されることによって多くの患者が多大な人生被害を蒙ってきました。療養所に収容された患者「入所者」は1998年に国の隔離政策の過ちを訴える裁判を熊本地裁に提出し、2001年に勝訴しました。以降、ハンセン病当事者らの名誉を回復するための各種施策が進められています。

そのような背景の下、恵楓園資料館は園内にあった「旧事務本館」を改築する形で2006年にオープンしました。その後、博物館機能の充実が求められる中で2022年に全面リニューアルを実現しました。展示室では恵楓園を囲んでいた「隔離の壁」に上映されるガイダンス映像や、グラフィック年表、入所者の生活の様相を示す生活資料展示、差別事件とそれに立ち向かった入所者運動の紹介など、見所の多い内容となっています。調査研究部門としては明治期以来の入所者のカルテ、療養所運営に関する文書を多く収蔵しており、近代衛生行政史を考察する上でも重要な資料を取り扱っています。

ハンセン病の歴史を語り継ぎ、人権の尊重される社会を実現する。当館はその目標に向かって日々の業務に励んでいます。



施設紹介

国立療養所 菊池恵楓園 歴史資料館

所在地：〒861-1113 合志市栄3796
TEL/FAX：TEL096-248-1136
／FAX096-248-1136
開館時間：9:30～17:15
休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始、館内整理日
入館料：無料



公式HP

天草市立御所浦恐竜の島博物館

概要・特徴

天草市立御所浦恐竜の島博物館は、1997年に熊本県唯一の離島の町である天草市御所浦町（旧天草郡御所浦町）で天草初の恐竜化石が発見されたことをきっかけにオープンした「天草市立御所浦白亜紀資料館」を、リニューアルし2024年3月20日に「天草市立御所浦恐竜の島博物館」として生まれ変わりました。天草地域唯一の自然史博物館であり、天草地域で発見された化石を中心に、恐竜からイルカまで天草1億年の大地の歴史について展示しています。

また、館内の展示だけではなく、「島まるごと博物館」と称し、御所浦地

域の島のあちこちに野外見学地があり、化石や地層などを見学することができます。

博物館の近くでは、恐竜時代（中生代白亜紀）の約1億年前の地層から自分の手で化石を採集する体験場所があり、見るだけでなく、体験も楽しめる博物館です。



博物館近くのトリゴニア砂岩化石採集場



アロサウルス（右手前）、ティラノサウルス（右奥）、
ティプロドクス（左手前）等の全身骨格

常設展示

常設展示は、「白亜紀の天草」「研究を支える世界の化石」「新生代の天草」「現代の天草」などにわかれており、天草地域で発見された化石、現代の天草で見られる生物や植物などを時代ごとに展示しています。天草地域では、白亜紀や新生代などさまざまな時代や種類の化石が発見されますが、その化石の正体を解き明かすためには天草地域以外で発見された世界の化石の力を借りる必要があります。また、館内では大型のティラノサウルスの全身骨格をはじめとした世界の恐竜たちも皆様をお待ちしています。

また、館内では、研究者の考え方を実際にたどって体験することができるワークシート、触れる実物の化石展示も楽しめます。



日本最大級の肉食恐竜の歯化石

おすすめの収蔵品

天草で初めて発見された植物食恐竜の骨化石や、日本最大級の肉食恐竜の歯、アジア初の発見で天草の名前がついた「アマクサゴショウラムカシウオ」の化石を展示しています。また、2024年に発表した日本初のティラノサウルス科の下顎化石も見ることができます。天草地域から発見されている貴重な化石たちはどれも見ごたえがあります。

今後の予定

リニューアルオープンした御所浦恐竜の島博物館は、展示物も大きく数を増やし、天草地域の化石や自然により深く触れることができるようになりました。博物館内のミュージアムショップでは、オリジナルグッズも扱っており、博物館の思い出をご自宅へ連れていくことができます。

博物館のある御所浦地域の島は、「恐竜の島・化石の島」とも呼ばれています。新しくなった博物館や、島を楽しむためにぜひ恐竜の島へお越しください。皆様のご来館をお待ちしています。

天草市立御所浦恐竜の島博物館

〒866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦4310-5

TEL 0969-67-2325 FAX 0969-67-2359

開館時間 9:00~17:00（入館は16:30まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は火曜日） 年始年末（12/30~1/1）

入館料 大人：500円 高校生・大学生：300円 小中学生：200円

団体（20名以上）

大人：400円 高校生・大学生：260円 小中学生：160円



天草市立御所浦恐竜の島博物館

くまもと文学・歴史館

概要・特徴

くまもと文学・歴史館は、前身である熊本近代文学館が収集してきた文学資料に加え、熊本県立図書館が所蔵する古文書などの歴史資料を紹介する展示施設です。“文学と歴史でたどるくまもとの記憶”をコンセプトに、収蔵品展「アーカイブズに見るくまもと」や、様々なテーマの企画展を開催しています。展示内容に興味があれば、隣接する熊本県立図書館で詳しく調べることができます。文学館、歴史館、図書館が一体化した全国でも珍しい施設です。



展示室1

常設展示



展示室2

常設展示では、近世から現代までの熊本の文学の流れを、歴史的背景とともに収蔵資料やパネルで紹介しています（企画展・特別展開催時にはご覧いただけない場合があります）。また、展示中でない資料については、収蔵資料デジタルコレクションで見ることが出来ます。この他、熊本の文学・歴史に関する映像ギャラリー、展示会のテーマ



展示室3

に沿ったマンガ読み放題コーナーなどが常設されています（マンガ読み放題コーナーは入替あり）。旧砂取細川邸庭園の眺望もお楽しみいただけます。

おすすめ収蔵品

「夏目漱石句稿 正岡子規宛」〔明治30年（1897年）12月〕は、夏目漱石が30歳の時の自筆。夏目漱石（金之助）は、正岡子規と学生時代から俳句を介して友情を深め、互いに高め合いました。熊本からも俳句を作っては子規に送り、子規が添削をして返していました。この句稿は、朱書きがあり、子規がどのような俳句を佳しとしたのが分かります。

今後の予定

3月15日（金）～5月6日（月）に特別展「文字が語る古代のくまもと」を開催します。国宝・平城宮跡木簡や重要文化財・大宰府跡木簡をはじめ、墨書土器や、写経、石碑などの文字資料を一堂に集め、文学に描かれた熊本の姿とともに、古代くまもとの豊かな歴史を読み解きます。日本古代史研究の第一人者である佐藤信館長（東京大学名誉教授）などによる連続講演会や、ギャラリートーク、木簡を模した木札に文字を書く子供向けのワークショップ等を行います。



平城宮跡出土木簡
肥後国葦北郡正調綿
（奈良文化財研究所蔵）
出典：木簡庫
（<https://colbase.nich.go.jp/>）

くまもと文学・歴史館

〒862-8612 熊本市中央区出水2丁目5番1号

TEL 096-384-5000 FAX 096-385-4214

E-mail: bunreki@library.pref.kumamoto.jp

HP: <https://www2.library.pref.kumamoto.jp/bunreki>

開館時間 9:30～17:15

休館日 火曜日（祝日の場合は翌日休館） 毎月最終金曜日

年末年始（12月28日から1月3日）

特別整理期間（年間14日以内）

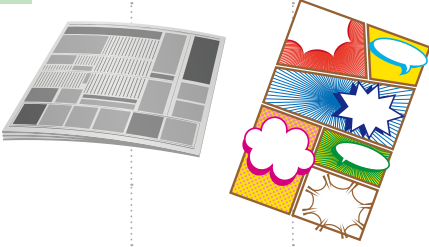
入館料 無料



くまもと文学・歴史館

展示・イベントのご案内

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月
① 熊本県立美術館 熊本市中央区二の丸2番 ☎096-352-2111 開館時間／9：30～17：15 (入館は16：45まで) 休館日／月曜日(月曜祝日は開館し、翌平日休館) 年末年始 入館料／細川・美術館コレクション 一般280円、大学生170円 ※高校生以下および障がい者手帳をお持ちの方は無料 ※特別展は展覧会ごとに異なります。 		4/9～6/23 細川・美術館コレクションⅠ		280円	7/12～9/1 特別展 ホキ美術館名品展		未定
				280円	7/11～9/23 細川・美術館コレクションⅡ		
				未定	9/27～11/24 特別展 美術館に行こう！ ーディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方		
② くまもと文学・歴史館 熊本市中央区出水2丁目5番1号 ☎096-384-5000 開館時間／9：30～17：15 休館日／火曜日(祝日の場合はその翌平日)、 毎月最終金曜日、特別整理期間、 年末年始(12月28日～1月3日) 入館料／無料 		3/15～5/6 特別展「文字が語る古代のくまもと」	無料	無料	7/19～9/1 収蔵品展 「アーカイブズに見るくまもと 24」	無料	9/20～11/4 企画展「没後20年 光岡明」
		無料	5/24～7/7 収蔵品展 「アーカイブズに見るくまもと 23」				
③ 熊本博物館 熊本市中央区古京町3-2 ☎096-324-3500 開館時間／9：00～17：00 (入館は16：30まで) 休館日／毎週月曜日 (祝日の場合はその次の平日) 入場料／一般400円(320円) 大学生・高校生：300円(240円) 中学生以下：200円(160円) ※()内は30名以上の 団体料金。 特別展は料金が異なります 		2/3～5/12 熊本市遺跡発掘速報展	※入場料のみ		7/13～9/1 特別展 植物のタネ展	未定	
		3/9～5/12 資料保存の世界ー未来へつなぐ文化財の裏側ー	※入場料のみ				
		こども自然学び教室		年間で6回実施予定(事前申込・定員制)参加費は無料			
		こども科学・ものづくり教室		毎月2～3回実施。 基本的には「事前申込・定員制」で自由参加も数回あり。無料。			
④ 熊本市現代美術館 熊本市中央区上通町2番3号 びぶれす熊日会館3階 ☎096-278-7500 開館時間／10：00～20：00 (入場は、有料展覧会は19：30、 無料展覧会は20：00まで) 休館日／毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、 年末年始 入館料／入館料無料 企画展示のみ有料 (料金は企画により異なる) ※中学生以下無料 ※各種障がい者手帳をご提示の方と 付き添いの方1名無料 		2/10～4/7 ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者	一般：1,500円 シニア：1,200円 学生：1,000円 ※中学生以下無料				
		2/28～5/27 GⅢ-Vol.154 コレクション 静物へのまなざし	無料				
		4/20～6/30 サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化60年史	一般：1,500円 シニア：1,200円 学生：900円 ※中学生以下無料				
		5/30～8/5 GⅢ-Vol.155 新規収蔵作品展	無料				
		7/13～9/23 ガラスの器と静物画 山野アンダーソン陽子と18人の画家	未定				
			無料		8/10～10/14 GⅢ-Vol.156 森内和久展		

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
⑤ 新聞博物館 熊本市中央区世安1丁目5番1号 ☎096-361-3071 開館時間／10:00～17:00（最終入館16:30） 休館日／日曜・祝日・年末年始 入館料／無料 	3/18～5/11 新聞博物館×湯前まんが美術館 コラボ企画展 無料 					
⑥ 公益財団法人島田美術館 熊本市西区島崎4-5-28 ☎096-352-4597 開館時間／10:00～17:00 休館日／火曜日、第2第4水曜日 （祝日の場合は開館）年末年始 展示替えの期間 入館料／一般700円・大高生400円・小中200円 	4/1～6/17 千支を寿ぐ一龍の如くー ※入館料のみ 7/3～9/16 森本錦絵コレクション 源氏五十四帖（仮称）					
⑦ 肥後の里山ギャラリー 熊本市中央区練兵町1番地 肥後銀行本店1階 ☎096-326-7800 開館時間／9:30～16:30 休館日／日曜日、祝日 年末年始（12/31～1/3） 入館料／無料 	3/4～5/11 楼門修復記念 阿蘇神社展 無料 6/3～7/13 田代順七 こころの風景 無料 7/29～9/14 肥後銀行 お金と銀行資料展Vol3 新しいお札とお金の歴史 一千元札は北里柴三郎ー					
⑧ リデル、ライト両女史記念館 熊本市中央区黒髪5丁目23番1号 ☎096-345-6986 開館時間／9:30～16:30 休館日／月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始 入館料／無料 	4/20～2025年1/31 ～四国、熊本回春病院、そして沖縄～ 「青木恵哉展」 沖縄の国頭愛楽園創立者、「選ばれた島」著者 無料					

展示・イベントのご案内

県央

展示

イベント

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
9 公益財団法人 熊本国際民藝館 熊本市北区龍田1丁目5-2 ☎096-338-7504 開館時間／10：00～16：00 休館日／月曜日（祝日の場合 翌火曜日） 4月、8月、12月、それ以外の月の月曜日 （祝日の場合は火曜日）、 1月1日～1月4日 入館料／一般400円 学生300円 小中学生以下無料 ※15名以上の団体は2割引 		5/1～7/31 「民藝とモダン その1 藍」		※入館料のみ	※入館料のみ	9/1～11/30 「民藝とモダン その2 形・色」
10 御船町恐竜博物館 熊本県上益城郡御船町大字御船995-6 ☎096-282-4051 開館時間／9：00～17：00 （入館は16：30まで） 休館日／毎週月曜日（祝日は開館し、翌日に振替）・年末年始 入館料／大人 500円、高校・大学生 300円、 小・中学生 200円 小学生未満は無料 （ただし保護者同伴） 		3/20～6/23 ポケモン化石博物館		大人：1,000円 高校・大学生：600円 小・中学生：400円		
11 宇城市不知火美術館 熊本県宇城市不知火町高良2352 ☎0964-32-6222 開館時間／9：00～18：00 （土曜日は9：00～21：00） 休館日／年中無休 ※展示室は入替日およびメンテナンス日に閉室 入館料／大人300円 大高生200円 中学生以下 無料 ※20名様以上の団体は2割引 ※障がい者、戦傷病者の各種手帳の交付を受けている方及びその介助者の方は半額 ※後期高齢者医療被保険証の交付を受けた市内在住者は半額 	4/2～4/7 第8回七人展 無料	4/13～6/16 マナブ間部生誕100周年記念 マナブマベ・ツナグ展	※入館料のみ	6/21～6/30 特別展 無料	7/2～7/7 令和6年度宇城市特別支援学校三校合同作品展 無料	7/13～9/16 夏の企画展 ※入館料のみ
						9/21～9/29 アート展 無料
12 熊本県博物館 ネットワークセンター 熊本県宇城市松橋町豊福1695 ☎0964-34-3301 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日（祝日の場合翌日） 年末年始 入館料／無料 		5/21～8/4 ちいさなタネのおおきなチカラ 無料	10：00～12：00 6月16日 拡大鏡で見てみよう 無料 幼児～一般 要事前申込	10：00～12：00 7月27日 川原の石ころ図鑑を作ろう 無料 幼児～一般 要事前申込	8/13～11/4 日中戦争と三人の兵（仮） 無料	10：00～12：00 9月下旬～10月上旬 水辺の生き物を観察しよう 無料 幼児～一般 要事前申込
			13：00～15：00 7月6日 海辺の生き物を観察しよう 無料 幼児～一般 要事前申込			

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
13 熊本県立装飾古墳館 熊本県山鹿市鹿央町岩原3085番地 ☎0968-36-2151 開館時間／9：30～17：15（入館は16：45まで） 休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）年末年始 入館料／一般430円（300円） 大学生260円（180円） 高校生以下無料 ※（）内は20名以上の団体料金		※入館料のみ 6/12～7/14 令和6年度企画展Ⅰ「装飾古墳の魅力（永安寺東・弁慶ヶ穴）」				9/14～10/20 R6 企画展Ⅱ「平和への誓約」
		5/4、5 10:00～16:00 古墳館へ5.5.GO!!		6/1 10:00～13:00 令和6年度赤米体験教室「田植え」		
			6/22 10:00～12:00 13:30～15:30 令和6年度定期体験教室「鹿角アクセサリ」			
			10:00～12:30 7/20 令和6年度定期体験教室「ベンガラ染めのハンカチづくり」			
14 熊本県立装飾古墳館分館 歴史公園鞠智城・温故創生館 山鹿市菊鹿町米原443-1 ☎0968-48-3178 開館時間／9：30～17：15 （入館は16：45まで） 休館日／月曜日（祝祭日の場合はその翌日） 12月25日～1月4日 入館料／無料		4/27～5/12 鞠智城スケッチ大会				
			4/27～5/12 鞠智城クイズラリー			
		5/3 GW特別イベント「みんなおいでよ！鞠智城」				
			7/27、8/3、8/10 鞠智城工作フェスタ in summer			
15 山鹿市立博物館 山鹿市鍋田2085 ☎0968-43-1145 開館時間／9：00～17：00 （入館は16：30まで） 休館日／月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し翌日休館）、祝日の翌日、年末年始 入館料／一般・大学生270円／高校生以下70円 未就学児および山鹿市内の小中学生は無料						7月下旬（予定）～9月下旬（予定） 山鹿の民俗と昔話展（仮題）

展示・イベントのご案内

県北		展示 イベント					
施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月
16 玉名市立歴史博物館 こころピア 玉名市岩崎117 ☎0968-74-3989 開館時間／9：00～17：00 (入館は16：30 まで) 休館日／月曜日 祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合はその翌日) 12／28～1／4 入館料／一般300円 (210円)、 大学生200円 (140円)、 ・高校生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金 ※障がい者手帳等をお持ちの方は、 ご本人および付き添いの方1人 が無料。 		3/23～5/12 新収蔵品展	※入館料 のみ	6/1～8/25 特集展示 赤星亮衛展	※入館料 のみ	9/14～11/4 特集展示 石井了介展	9/21～1/26 催し物 昭和のくらしー秋・冬ー
		無料 幼児～一般対象	5/5 9:00～16:00 こどもの日たんけん！博物館	9:00～16:00 7/20～8/25 夏休みたんけん！博物館	無料	無料	9/21～10/27 秀島由己男展
17 坂本善三美術館 阿蘇郡小国町黒淵277 ☎0967-46-5732 開館時間／9：00～17：00 休館日／毎週月曜日 (祝日の場合はその次の平日) 入館料／一般500円 (400円)、 高大400円 (320円)、 小中200円 (150円) ※()内は20人以上の団体料金 		3/2～5/6 坂本善三のカラフル ～グレーの画家の多彩な色～	※入館料 のみ	5/18～9/1 コレクション・リーディングvol.8 ふたたび！プロダクツで作る善三展	※入館料 のみ	9/7～11/24 「もしも」の坂本善三展	
					無料 幼児～一般対象 要事前申込	13:30～16:00 9/21 体験学習 菊池川の宝さがし	

県南		展示 イベント					
施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月
18 八代市立博物館 未来の森ミュージアム 八代市西松江城町12-35 ☎0965-34-5555 開館時間／9：00から17：00まで (入館は16：30まで) 休館日／毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日) 臨時休館日／7/1～令和8年3月末まで改修 工事のため休館 入館料／大人310円 (240円)、高大生200円 (160円) ※()は20名以上の団体料金 中学生以下は無料・障がい者 手帳等をご提示の方は無料 		3/26～4/29 新収蔵品展	※入館料 のみ	5/1～6/30 松井文庫 お姫さまの婚礼道具	※入館料 のみ		
19 芦北町立星野富弘美術館 葦北郡芦北町湯浦1439-2 ☎0966-86-1600 開館時間／9：00から17：00まで 休館日／第2・第4月曜日 (祝日の場合はそ の次の平日)、年末年始、収蔵庫燻 蒸のため臨時休館有 入館料／大人500円 (400円)、 小中学生300円 (260円) ※()は20名以上の団体料金 		3/12～4/21 第17回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展	※入館料 のみ	6/25～9/23 空の底			

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
20 つなぎ美術館 葦北郡津奈木町岩城494 ☎0966-61-2222 開館時間／10：00～17：00 （入館16：30まで） 休館日／水曜日（祝日の場合は次の平日）、 年末年始 ※臨時休館する場合があります。 観覧料／一般：500円、 高校・大学生：400円、 小・中学生：300円		4/27～7/15 青柳綾 gaju 二人展 私たちの物語 会えてよかった			7/25～8/25 熊本の戦後美術'24（収蔵品展）	
		4/27～7/15 赤崎水曜日郵便局 水曜日の消息（収蔵品展）			7/27～8/25 U-39KUMAMOTO	
				森田具海 いま住んでいる水俣から、いつも通りの視線で眺める		9/7～11/24 小田原のどかつなぎプロジェクト成果展
						9/7～11/24 小田原のどか 近代を彫刻／超克する 津奈木・水俣編
						9/7～11/24 ユージン・スミスとアイリーン・スミスが見たMINAMATA（収蔵品展）
21 山江村歴史民俗資料館 球磨郡山江村大字山田甲1360 ☎0966-23-3665 開館時間／10：00～17：00（入館16：30まで） 休館日／月曜日、年末年始（12月28日～1月4日） 入館料／200円 高校生以下無料		4/27～5/26 山のしごと展				
					7/19～9/8 学校のお宝展	
22 天草キリシタン館 天草市船之尾町19-52 ☎0969-22-3845 開館時間／8：30～17：00（最終入館16：30） 休館日／毎週火曜日（祝日の場合は翌平日）。 天草四郎陣中旗公開中は開館）、 12／30～1／1		5/1～5/7 天草四郎陣中旗特別公開展示				
					8/1～8/7 天草四郎陣中旗特別公開展示	



県 央

- ① 熊本県立美術館（本館）
- ② くまもと文学・歴史館
- ③ 熊本博物館
- ④ 熊本市現代美術館
- ⑤ 新聞博物館
- ⑥ 島田美術館
- ⑦ 肥後の里山ギャラリー
- ⑧ リデル、ライト両女史記念館
- ⑨ 公益財団法人 熊本国際民藝館
- ⑩ 御船町恐竜博物館

⑪ 宇城市不知火美術館

⑫ 熊本県博物館ネットワークセンター

県 北

- ⑬ 熊本県立装飾古墳館
- ⑭ 歴史公園鞠智城・温故創生館
- ⑮ 山鹿市立博物館
- ⑯ 玉名市立歴史博物館こころピア
- ⑰ 坂本善三美術館
- A 国立療養所 菊池恵楓園歴史資料館
- B 北里柴三郎記念館

県 南

- ⑱ 八代市立博物館未来の森ミュージアム
- ⑲ 芦北町立星野富弘美術館
- ⑳ つなぎ美術館
- ㉑ 山江村歴史民俗資料館
- ㉒ 天草キリシタン館
- C 天草市立御所浦恐竜の島博物館

発行／熊本県博物館ネットワークセンター (ISIL JP-2004104)

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福1695
TEL：0964-34-3301 FAX：0964-34-3302

○記載事項は2024年3月時点で各館から提供された情報に基づいています。
○休館日は、掲載されたもの以外に、年末年始や展示替え期間などの休館があります。
○料金は、企画展、特別展が別料金の場合があります。
○その他、詳しくは各館のホームページ等をご参照ください。